

かさおか ごよみ 暦 CALENDAR

- 11/10(水)
- 11(木)
- 12(金)
- 13(土) 障害者スポーツ大会
- 14(日) いちよう祭りかさおか
森田思軒顕彰講演会
- 15(月) 七五三
- 16(火)
- 17(水)
- 18(木)
- 19(金)
- 20(土)
- 21(日) べいふぁーむ笠岡マラソン大会
- 22(月)
- 23(火) 勤労感謝の日
- 24(水)
- 25(木)
- 26(金)
- 27(土)
- 28(日)
- 29(月)
- 30(火)
- 12/ 1(水) 歳末たすけあい運動(～31日)
- 2(木)
- 3(金)
- 4(土) 人権週間(～10日)
- 5(日) おかげいち
- 6(月)
- 7(火)
- 8(水)
- 9(木)

今月のこの笑顔

仕事は大変ですか？
えさやりや搾乳の作業は、慣れてしまえば苦にならないですね。一番大変なのは人工授精、いわゆる種つけ。去年、免許を取ってやるようになったんですけど、直に牛の卵巣をさわって受精時期を確認するんです。その時期が間違っていれば、お金を出して仕入れた精子を駄目にしてしまうんです。タイミングを判断するのが難しいですね。

楽しみはありますか？
自分が本気で種つけし始めた頃の牛がもうすぐ出産を迎えるんです。それが今の一番の楽しみです。名前をつけてかわいがってやりたいと思います(笑)。

将来の夢は？
まだ結婚してないんですけど、自分の子どもにもこの仕事をさせてやりたいなど、今は考えています。大変ですけど、その充実感が味わえる仕事です。



植田 幸孝さん(拓海町)
植田さんは、ご両親の経営する牧場で働き始めて1年。毎日、朝夕の牛のえさやりと搾乳に精を出す20歳です。

このコーナーでは、市内の店舗・職場で働いている20歳前後の笑顔のすてきな人にスポットを当てて紹介しています。
そのような情報や取材を受けてくださる人を募集しています。
(まちづくり推進課 ☎69-2110)

守ろう！ みんなのカプトガニ

干潟での幼生の生活について

カプトガニの幼生は、泥をかぶって行動するため、なかなか見つけ出すことができません。干潟で幼生を観察するには、カプトガニの筋が必要で、実は、カプトガニの筋の上に、残った後には、この筋を目印に幼生を探すと、容易に見つけることができます。容量は、干潟は泥ばかりが目につく、何もなければ、泥に付く、何もない頃には、重要な食べ場です。

カプトガニは、ふ化して間もない頃は、海岸に近いところでも、生活していても、脱皮するときに、沖合へと移動します。干潟で見られるのは、10日齢の幼生で、その後、1日齢の幼生が、離れて生かす。

笠岡市民憲章

笠岡市は、ゆたかな伝統と美しい自然に恵まれた希望のまちです。
わたくしたちは、笠岡市民であることに誇りと責任を持ち、この憲章を心のささえとして日常生活にいかし、明るく、住みよいまちづくりを進めます。

- 1 自然を守り、緑と花とを育てましょう。
- 1 親切をつくし、礼儀を正しくしましょう。
- 1 こどもと老人のしあわせをはかりましょう。
- 1 元気で、はたらくよるごびに生きましょう。
- 1 教養を深め、文化の向上につとめましょう。

(昭和47年4月1日制定)
(平成14年4月1日改訂)

- ◆市の木…いちよう
- ◆市の花…さく
- ◆市のさかな…しゃこ

人口…58,185人 (+27)
世帯数…22,107世帯 (+22)
10月1日現在

11月のテレビ広報かさおか
(笠岡放送)
◎STOP! 放置自転車
(毎週木曜日の18:00～1時間おき)